

研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

肘関節 CT 画像を用いた最大伸展位正面基準からの側面クロステーブル撮影における至適入射角度の検討			
1. 研究の対象および研究対象期間 2018 年 1 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日に昭和医科大学病院附属東病院にて肘関節単純 CT 検査を実施した患者さん。			
2. 研究目的・方法 肘関節の外傷や術後等において、最大伸展位での側面撮影は、患者さんの疼痛や可動域制限により適切なポジショニングが困難であり、再撮影のリスクが高いという課題があります。 本研究では、過去に撮影された肘関節単純 CT 画像を活用し、「正面撮影時の肢位（腕）を一切動かさずに、X 線装置を回転させて側面撮影を行う（クロステーブル撮影）」という手法をシミュレーションします。これにより、患者さんに負担をかけず、かつ 1 回で正確な真側面像を撮影可能とする「最適な装置の入射角度」を幾何学的に検討することを目的としています。			
3. 研究期間 昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2028 年 3 月 31 日まで			
4. 研究に用いる試料・情報の種類 肘関節単純 CT 検査画像 年齢、性別、疾患名、人工物の有無			
5. 外部への試料・情報の提供 該当いたしません			
6. 研究組織			
研究責任者	昭和医科大学病院附属東病院	放射線技術室	診療放射線技師 川崎 奨太
研究分担者	昭和医科大学病院	放射線技術部	診療放射線技師 吉田 真也
	昭和医科大学病院	保健医療研究科	診療放射線技師・講師 藤井 智希
	昭和医科大学病院	保健医療研究科	診療放射線技師・講師 本寺 哲一
	昭和医科大学藤が丘病院	保健医療研究科	診療放射線技師・准教授 安田 光慶

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学病院附属東病院放射線技術室 氏名：川崎 奨太

住所：東京都品川区西中延 2-14-19 電話番号：03-3784-8322